



新型コロナウイルス追加対策

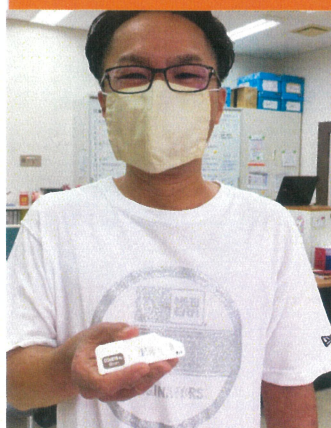
新型コロナウイルス感染者数が高止まりしている現状において、沖縄県は連日の様に1,000名を超える新規感染者が出ています。沖縄県新型コロナウイルス感染症対策室から新たな感染対策として、これまで実施してきた定期的なPCR検査の他に抗原検査の実施が6月より追加されました。また、琉和の森では短期入所者の利用初日に抗原検査を実施し、施設内へのウイルス侵入を防ぐ対策を実施し感染対策を強化しました。

5月に琉和の森のスタッフが陽性確認した後は、他者へ感染することなく現在まで至っています。希愛会のホームページに随時施設状況を掲載し情報を発信していきたいと思えます。

右のQRコードを読み取ると
希愛会ホームページに変遷します。



抗原検査



適切に検査が出来るように、看護師から指導を受け、実施しました。

鼻腔に2センチほど挿入しますが、それを見て最初はビックリしていましたが、徐々に慣れてきました。

しかし、検査結果が出るまでの数分間は、もし陽性反応が出たら！と不安な気持ちと戦います。

陰性反応が出たらニッコリです！

検査実施日

令和 4 年 6 月 / 日

氏名  様

短期入所（ショートステイ）
利用初日、陰性が確認されてからの利用となります！